

## 平成20年度転入女性交流のつどい

- ・日時 平成20年7月4日(金) 10:30~13:00
- ・会場 市総合保健福祉センター

いわき市に転入して概ね1年以内の、20代から50代までの女性25名(託児9名)が参加して行われました。主催者であるいわき女性交流ネットワーク等の団体やファミリーサポートセンターの子育てを応援する紹介説明が、大きな関心と呼んでいました。

また自己紹介では、知人がいないことや育児への不安の声もありましたが、趣味を生かしたボランティアや友だちづくり、いわきの各地を巡ってこの生活を楽しみたいとの声も上がりました。



## 第7回「福島県男女共生のつどいin郡山」

- ・日時 平成20年6月28日(土) 10:30~
- ・会場 郡山ユラックス熱海

音楽都市郡山にふさわしく「みんな生き生き、心に愛を! ~響かせよう、ひろげよう、男(ひと)と女(ひと)のハーモニー~」をテーマに開催されました。

朗読劇ではアウシュヴィッツ平和博物館(白河市郊外)ボランティアの方々が、白河市立五小2年生との出会いを通して、戦争中「レスキューーズ」と呼ばれる「他人の命を救った人々」の足跡と命の大切さを、映像を交えて伝えました。

フリートークはノンフィクション作家沖藤典子さんと朝日新聞編集委員星浩さんの対談で、沖藤さんは定年後の男性に笑顔が必要な事や、次世代に勤勉さを繋いでいく事で国が魅力的になると述べました。星さんは日本が高齢化に向かい平和・環境・思いやりが国としてのセールスポイントになり、一人ひとりが作っていく事が重要だと話されました。

最後に次期開催地である「いわき」の挨拶で締めくくられました。

## キッズd(^o^)bコーナー



### クイズです

Aさんが、洗濯物を干していると、玄関のチャイムが鳴りました。ちょうど手が放せなかったので、小学生の子どもにも応対してもらいました。訪問者が「こんにちは、お母さんはいらっしゃいますか」と尋ねると、子どもは「今、出かけていて、家にはいません」と答えました。なぜ、子どもはこんなことをいったのでしょうか。(答えはこのページの下)

## 各種相談窓口のご案内

相談名	相談内容	とき	相談員	ところ
労働	個人の労働問題	第3火曜日 10:00~15:00	社会保険労務士	広報広聴課広聴係 (☎22-7438)
法律(予約制)	もめごとや悩みごとに対する法律上のアドバイス	第2・3・4水曜日 14:00~16:30	弁護士	
心の健康(予約制)	精神面・心の問題(うつ病、ひきこもり・認知症など)	第2・4火曜日 13:15~16:30	精神科医師など	保健所地域保健課保健予防係 (☎27-8595)
女性	離婚、夫などからの暴力、家庭不和、子ども養育	月~金曜日 8:30~17:15	女性相談員など	小名浜地区保健福祉センター (☎54-2521) 内郷・好間・三和地区保健福祉センター (☎27-8612)

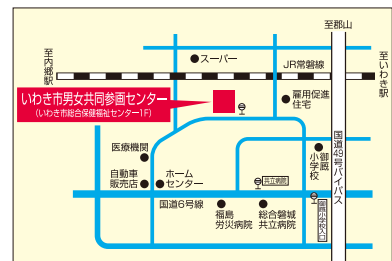
## いわき市男女共同参画センター

市民と行政の協働により男女共同参画社会の実現をめざします。男女共同参画社会についての啓発、人材育成、情報収集・提供、活動・交流支援を行っています。

執務時間：8:30~17:15

休館日：土曜・日曜・祝日等の休日、12月29日~1月3日

あなたも *Wing* に参加してみませんか。ご意見・ご感想をぜひお寄せください。



## いわき市男女共同参画情報紙 *Wing* Vol.30 平成20年10月10日発行

発行/福島県いわき市 市民協働部 男女共同参画センター

〒973-8408 いわき市内郷高坂町四方木田191番地

TEL.0246(27)8694 FAX. 0246(27)8641

E-mail danjokyodosankaku@city.iwaki.fukushima.jp

編集長/鈴木幸男 編集委員/矢作すみ枝 玉橋幸子 村田苗美



IWAKI CITY

創りたい、ゆたかな明日、伝えたい誇れるいわき。

## *Wing* は3月・10月発行

本紙は支所・出張所・公民館・図書館・生涯学習プラザなどに置いてあります。



古紙配合率70%再生紙を使用しています。

クイズです。答えは洗濯物を干していたAさんは、子どものお父さん